

学科教員活動評価年次報告書(令和5年度)

令和6年11月27日

岐阜市立女子短期大学

教員活動評価の概要

教員自らが自身の活動を自己点検し、本学及び各学科組織がその結果を分析し、活動の改善・質の向上を図る。

実施体制

教員が本学教員活動データベースに入力し、本学の教育研究活動等の内部質保証の取組みを行うために組織する自己評価委員会において評価した。

評価対象者

27人

活動評価結果① 研究活動

対標準点数比率	対象者割合
1.5超	78%
1.4超	%
1.3超	%
1.2超	7%
1.1超	%
1.0以上	4%
1.0未満	11%

職位	標準点数
教授	35点
准教授	19点
講師	8点
助教	5点

活動評価結果② 教育、地域・社会貢献、学内運営

対標準点数比率	対象者割合
1.5超	33%
1.4超	%
1.3超	7%
1.2超	7%
1.1超	7%
1.0以上	7%
1.0未満	37%

職位	標準点数
教授	295点
准教授	165点
講師	70点
助教	10点

※1 採用後の累積点数から算出するため、1.0未満となる場合がある。

※2 助教は、標準点数を10点とした場合の人数とした。

学長意見

- ・在任期間が短い者の各活動も進ちよくしており、全体として、標準点数比率は上がってきている。
- ・研究活動については、特に、教授・准教授職の活動の進ちよくを適時点検し、指導・支援していく。
- ・教育、地域・社会貢献、学内運営の活動については、質の向上を目指す。